

JA 中標津担い手創出協議会 酪農研修生受入要領

中標津町農協管内において、新規酪農家・酪農家の事業継承・牧場従業員など、将来酪農関連の仕事に就くために知識・技能を学ぼうと志す者を、各分野のプロフェッショナルが基礎から実践的に養成します。

1. 目的 研修を通じて酪農に関する知識・技能を習得し、地域酪農の担い手を養成することを目的とする。
2. 対象者 酪農に対して興味や意欲を持ち、心身ともに健康な満 18 歳以上から概ね 50 歳までの者。夫婦での受入も可能。
3. 研修期間 各コースとも随時受入可能。
 - ・短期コース 1 ヶ月未満の体験コース。
 - ・中期コース 1 年未満の研修コース。長期コースへの移行可能。
 - ・長期コース 原則 1 年～3 年とし、2 年目からは就農や従業員などの自分の目指す方向へ選択可能。
4. 研修先 JA 出資型法人 株式会社 RARAFarm 中標津や当 JA 管内の牧場
5. 研修内容 **【研修時間】**
朝 4 時間・夕方 4 時間の実働 8 時間を基本とする。農繁期は変動あり。
【休日】
受入先と研修生との相談により決定する。最低週 1 日の休日は確保する。
【実践研修】
 - ①搾乳・生乳管理
(搾乳作業、搾乳機器の衛生管理、乳房炎の発見・治療、生乳の温度・品質管理、乳牛の泌乳生理、バケットミルカーの管理など)
 - ②搾乳牛の飼養管理
(繁殖管理 [発情発見、授精、周期、受胎]、疾病対応・対策、肢蹄管理 [削蹄、衛生]、飲水管理、ベッドメイク、カウコンフォート、餌のやり方、ロープワーク、牛への接し方など)
 - ③乾乳期の飼養管理
(分娩管理、疾病対応・対策、初乳確保、餌のやり方など)
 - ④哺育・育成牛の飼養管理
(初乳給与、哺乳、耳標の付け方、除角、離乳、飲水管理、季節や成長に合わせた餌のやり方、哺乳ロボットの管理、副乳頭の処置、カウコンフォート、育成牛への授精、体高や子宮の状況など)

⑤安全な農作業機械の運転・管理

(トラクター、牽引作業、ホイールローダー、その他環境整備のための機械など)

【座学研修】

農繁期を除いた時期に月に3～4回程度実施。

JA 中標津担い手創出協議会ルーキーズカレッジへの参加を兼ねる。

6. 待 遇	【研修手当】	短期(体験)コース	手当なし
		中・長期コース	3ヶ月まで月額 80,000 円～ 6ヶ月まで月額 100,000 円～ 7ヶ月以降月額 120,000 円～
	【社会保険】	労災保険加入	
	【住 宅】	短期(体験)コース	研修期間などによって応相談。
		中・長期コース	家賃助成 単身者月額 30,000 円 家族持ち 50,000 円 受入先牧場の近隣物件や、市街地のインターネット環境 完備物件、コンビニ近隣の物件など研修生のニーズに応 えて協議会で紹介致します。
	【通勤車両】	短期(体験)コース	研修期間などによって応相談。
		中・長期コース	車両貸与制度あり。月額 20,000 円。燃料代自己負担。 車検、車両保険代は発生しません。
	【交通費助成】	研修実績 3ヶ月以上	10,000 円支給。
		〃 6ヶ月以上	30,000 円支給。
		〃 12ヶ月以上	50,000 円支給。
		研修終了時に実績に応じて支給致します。	

附 則

この要領は令和元年7月9日から施行する。